

連載エッセイ

essay

第7回

1年目の勤務を 終えて



あまの ゆういちろう
天野 祐一郎

(一財)
砂防・地すべり技術センター
砂防部 技師

私が砂防・地すべり技術センターに入社し、早くも一年半が過ぎようとしています。この執筆を機に、入社してからこれまでの期間を振り返ってみました。拙い文章で恐縮ですが、一年働いて感じたこと、今後の展望を記します。

この一年間の感想

入社してからこれまでの期間はあっという間に感じました。特に入社して間もないころは、与えられた作業に必死に取り組んでいるうちに気づけば一日が終わっている感覚でした。この時期は先の見通しがなく、分からないことだらけで、いつも漠然とした不安を抱えていました。そのような時に、どのような心持ちで仕事に取り組めばいいのか上司に相談したことがあります。その時いただいたアドバイスは、「とにかく目の前の仕事を、手を抜かずやること」、「今すべて理解できなくても後々分かれば良いので、今は分からないなりに様々なことを勉強しておくこと」ということです。この言葉を聞いて、自分がやるべきことを単純にとらえることができました。他にも先輩方や、時には発注者や協力会社の方からも様々なことを教わり、少しずつですが仕事に慣れていくことができました。

一年目の仕事はすべてが初めての経験でしんどい時期もありましたが、なんとか一年間やりきると、明らかに一年前とは見える景色が変わっていました。最初は何もかも手探り状態でしたが、今では少しずつ自分がやっていることの目的や、自分の立ち位置が分かるようになりました。去年は耳にしていたけどよく分かっていなかったこと

が、改めて聞くと理解できた時は成長を感じ、少し嬉しくなりました。これからもこのように分かること、できることを少しずつ増やしていけばいいのだと感じました。間違った時は、先輩や上司が正しい方向を示してくれると信じて、今はとにかく目の前の仕事に一生懸命取り組めばいいんだと気持ちを整理できました。

学生時代の友人と話をしていると、業種によってはすでにほぼ1人で仕事を回しているような話を耳にすることがあります。そのような話を聞くと自分はまだ何もできないことに焦りを感じます。しかし、私たちの仕事の性質上、必要な知識が多岐にわたり、経験も大切なことから、一人前になるにはある程度の期間が必要であると思いま

す。だからこそ、一つ一つ努力して経験や知識を積み重ねていく必要があるし、先輩方は積み重ねてきたからこそ、今こうして活躍されているのだろうなと思いました。そのためには、きついこともあるかもしれませんが、何事も妥協せずに取り組んでいきたいと思っています。

今後の展望

この一年の反省を踏まえ、これから特に意識していきたいことが二つあります。

一つ目は「自分で考える」ということです。同じ仕事をするにしても自分の意識次第で、得られる経験値が大きく変わると思います。例えば数値



溪流環境調査にて河道の状況を調査している様子。現地調査では、実際に見ないと分からない発見があったり、室内で学んだことを実際に目にして理解が深まったりすることが多く、改めて現地に足を運ぶ大切さも学びました。学生のころから言われていることではありますが、一回一回の調査を大事にして、準備、復習をしっかりしていきたいと思っています。



水理模型実験で遊砂地の施設効果を検討している様子。コミュニケーションは未だに苦手意識がありますが、社外の方とお話することで、自分の理解度や自分たちの立場を知ることができました。発注者や協力会社と良い関係を築き、お互いに協力することで、良い成果を作り上げていくことができることも学びました。(写真右手前筆者)

計算をするにしても、ただ言われた通りに計算して結果を持っていくのではなく、なぜその設定を変えるのか、設定を変えたことでどのように結果が変わるのか自ら仮説を立て、答え合わせをしていくことで自分の経験値となるのだと分かりました。当たり前のことですが、何か指示を受けた時にただやるのではなく、常に自分で考えて取り組むことを意識していきたいです。

二つ目は、何事にも積極的に挑戦するということです。自分で言うのも何ですが、経験が足りないことが明らかな今の時期は、裏を返せば少々の失敗をしても許される期間だと思います。今のう

ちに何事にも積極的に挑戦することで、将来自分の武器となるような得意分野を見つけていきたいです。また、分からないことは今のうちに積極的に質問していきたいと思います。

最後になりますが、この一年間、右も左もわからない私に丁寧に指導いただいた上司、先輩方には大変感謝しております。まだまだ先輩方の足元にもおよびませんが、少しでも力になれるよう、日々一歩ずつ精進していきたいと思いますので、今後も何卒よろしく願いいたします。